

残暑厳しい毎日です。子ども達は夏の疲れを感じる間もなく、運動会や学園祭の練習・準備に疾走しています。夏の校舎はひっそりと静まり返り、さみしいです。サーカスに興じる子ども達や窓辺でおしゃべりに花を咲かせる子ども達で、学校が息を吹き返しました。子ども達が安らかに呼吸できるように、保護者の皆様をはじめ、町の方々の温かいご協力をよろしくお願いします。

## 夏休みは先生方の貴重な研修のときです

センターでも、先生方を対象に研修会を行いました。カウンセリング講座は毎年開催していますが、参加しなければ分からない充実感があります。町の教育相談を



担当されているく川辺修作先生、健科大のく滝口綾先生に講師をお願いしました。お二人の穏やかで人を柔らかく包み込むような所作に、眉間のしわも心のイライラもほぐれていくような気がしました。

外国語活動の研修会もありました。子ども達は楽しいながらも、少しときどきして授業を迎えます。子ども達の、いつも新鮮で好奇心にあふれた「外国のことを学びたい」と思う気持ちをしっかり受け止めることができるよう学習を深めました。

8月半ば過ぎには、「川の学習会」も行いました。西桂の鹿留近くの溪流での現地研修でした。多くの先生方の参加があり、安全や教材に対する研究心の深さを感じました。

夏休みも終わりに近い頃、新しく富士河口湖町の学校に来られた先生方を対象に、「郷土学習会」を行いました。近くにありながら、なかなか訪ねることがなかった「こども未来想像館」(図書館)の充実した環境にびっくりしていました。「河口湖フィールドセンター」では、富士山の成り立ちや里山の様子、溶岩樹形のお話を聞いたり実際に体験したりしました。勝山の「富士御室浅間神社」や「西湖コウモリ穴」や「西湖いやしの里根場」も見学しました。暑い1日でしたが、町を知るよい機会になりました。



## お知らせ

- 7月14日(土)の教育講演会にはたくさんの方にご来場いただき、ありがとうございました。アンケートにも真摯にお答えいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。防災についての講演でした。「災害は他人事ではない、自らの判断力や決断力の大切だ！」・・・心に刻みました。CATVでご覧になった方もいると思います。一人一人の防災意識の高まりとともに、地元を愛しお気持ちを新たにすることができました。
- 富士山アンケートの最終的結果ができました。CATVでお知らせしています。町のホームページからみることもできます。今までの教育センターの活動なども載っていますので、是非みてください。